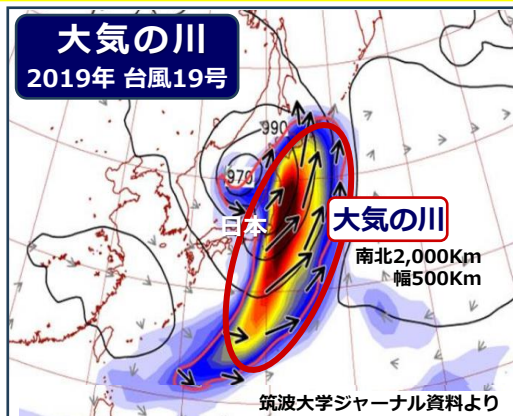


- 豪雨災害が、各地で頻繁に起こっています。線状降水帯につながる「大気の川」とは！
- 地球温暖化による異常気象、今年発生した大雨災害：能登豪雨など。どこにでも発生！私たちにできること… 特に、淀川の氾濫の歴史「枚方発見」と、枚方市「防災ガイド」を！

線状降水帯につながる 経験したことがない「大気の川」とは！ NHK報道資料より

- ▶ 地球温暖化による豪雨災害をもたらす線状降水帯の予測の鍵として注目されているのが「**大気の川**」と呼ばれる**大量の水蒸気の流れ込み**です。
- ▶ 日本の梅雨・台風・秋雨時に、「大気の川」が発生しやすく**豪雨の7割以上**に関係しています。
- ▶ 「大気の川」と呼ばれる水蒸気の流れ込み、注目した災害のひとつが **2019年の台風19号東日本台風**です。関東甲信や東北を中心に河川の氾濫や土砂災害などで、犠牲者は92人に。
- ▶ 当時太平洋上空には**南北約2,000Km、幅約500Km**という**巨大な「大気の川」**の水蒸気量は、1秒間にアマゾン川(21万t)を流れる水の**2~3倍**に相当しています。



2024年に発生した台風などの大雨、大気の川が影響か？

気象庁・NHK 報道資料より

	台風・豪雨	各地域ごとの降水量
7月	秋田・山形大雨	・秋田県：仁別 333mm、藤星 290mm、角館 257mm ・山形県：新庄 389mm、真室川 384mm、酒田 289mm (24H)
8月	台風 5号	・岩手県：久慈 369mm (24H)
	台風10号	・三重県：津 459mm ・静岡県：網代 469mm (48H) ・神奈川県：小田原 450mm、海老名 376mm

▶ 台風10号は九州に上陸、「遠隔豪雨」：三重・静岡・神奈川を含む広範囲に被害！

9月	<b>能登豪雨</b>	・石川県：輪島 412mm、珠洲 394mm (24H) 死者：11人 ▶ これまで経験したことがない <b>記録的豪雨</b> !! 行方/安否不明：6人
----	-------------	---

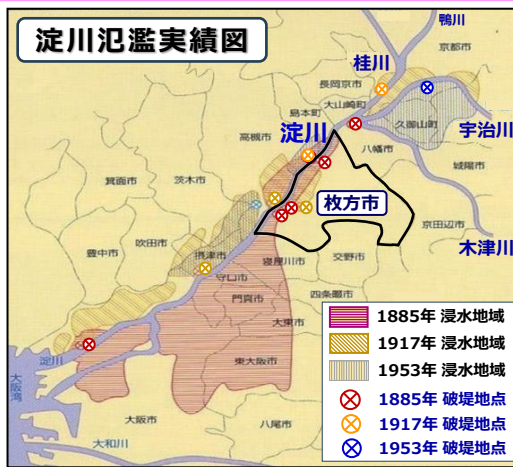
▶ 能登大雨：地震で**地盤が緩み土砂災害、護岸/堤防機能が低下**。全国から緊急車両など応援に。**2度の深刻な被害実態：孤立46人、断水5,069戸、停電約1,700戸。**

NHKニュース：9月26日現在

淀川を変えた三つの大水害、歴史を振り返る！

国土交通省 「淀川の主な災害」より

- ▶ 淀川では、**1885年(明治18年)、1917年(大正6年)、1953年(昭和28年)** 大規模な氾濫を生じています。
- ▶ 枚方に大きな被害をもたらした1885年淀川氾濫から、**新淀川 - 南郷洗堰 - 毛馬閘門**などの工事により淀川の安全利用が可能になりました。
- ▶ しかし「線状降水帯」などによる大水害もなく、現在にいたっています。**淀川は本当に大丈夫か？**
- ▶ **枚方発見**：枚方の民話 第12話『淀川』を参照。  
<https://www.shoai.ne.jp/hirakata-s/furusato-minwa-f180101/>
- ▶ **枚方市**：「防災ガイド(ハザードマップ)」の確認を。  
<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000017941.html>



— 会員の皆さまへお願い !! 経験したことがない大気の川 !! 私たちにできること —

- ❖ 大阪周辺で「線状降水帯」による集中豪雨が起きれば、桂川-宇治川-木津川▶合流し淀川 !!
- ❖ 地球温暖化が進展！過去の教訓を再認識いただき、枚方市「防災ガイド」の確認を !!